

# 二中の木

学校報  
第12号  
H27/10/29



能代市立  
能代第二中学校  
TEL52-5138

## 平成二十七年学校評価前期分(十月集計) 生徒へのアンケート結果まとめりました。

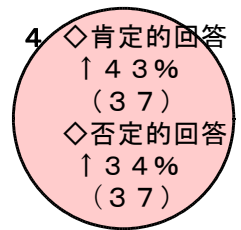
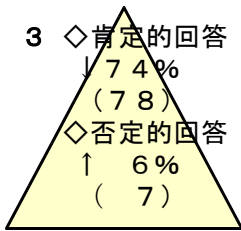
今号では、9月29日に実施した平成27年度「学校評価アンケート」生徒分の集計結果についてお知らせします。

- ⑤: そう思う  
④: どちらかというと思う  
③: どちらとも言えない  
②: どちらかというと思わない  
①: そう思わない  
～5段階の評定～

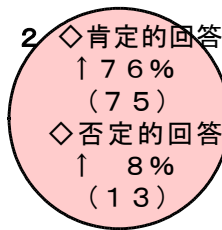
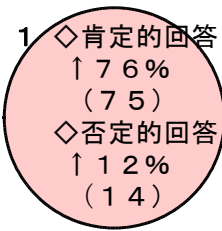
### 生徒アンケート結果

評定はあえて強制選択的な4段階とはせず、自分の気持ちに近い段階を選べるように5段階としました。そして、取組の成果と課題を明確にするために中間の③を除いて⑤④②①を肯定的回答、②①を否定的回答として整理することになりました。なお、( )内数字は前年度後期分のもので比較のために載せました。

また、アンケート項目は趣旨を損ねない程度に省略して記述しています。

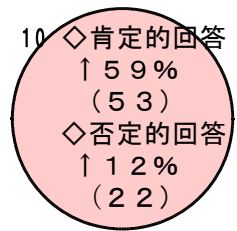
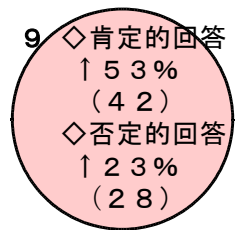


3 『授業で習うことにいつも真剣に取り組んでいる。』  
4 『授業で進んで発言、発表している。』

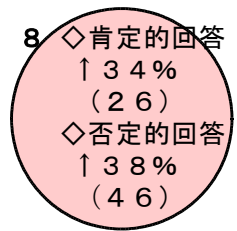
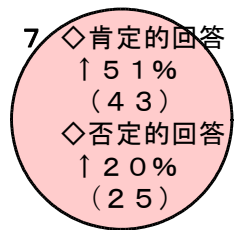


1 『休み時間のうちに教科書など次の授業の準備をする。』  
2 『チャイムの前には自分の席に着いている。』

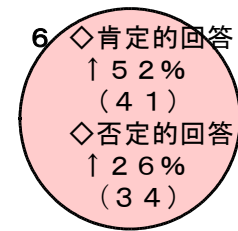
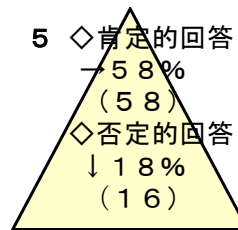
11 『授業で使うものを忘れたことがない。』  
12 『自分の成績が伸びてきていると思う。』



9 『学級には、授業中の発言を冷やかす人はいない。』  
10 『学級では、一生懸命授業に取り組んでいる。』

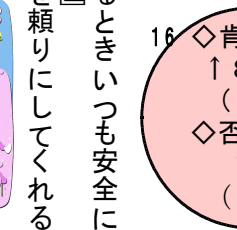
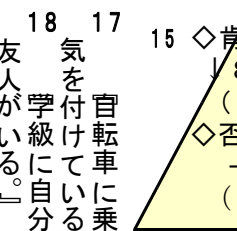


7 『質問、問題についてクラス全員で考えを出し合う授業が好きだ。』  
8 『先生が説明や板書して進める授業が好きだ。』

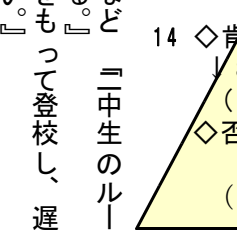
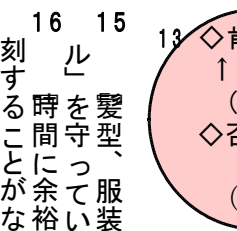


5 『ペア、グループでの話し合い、まとめ、発表の授業が好きだ。』  
6 『プリント、ドリルなどの一人ですっきりやる授業が好きだ。』

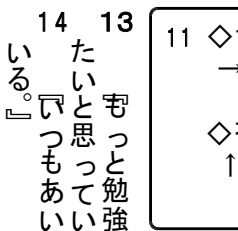
17 『自転車で乗るときいつも安全に気を付けている。』  
18 『学級に自分を頼りにしてくれる友人がいる。』

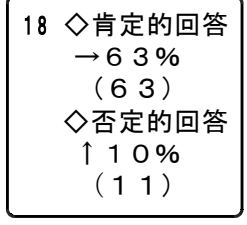
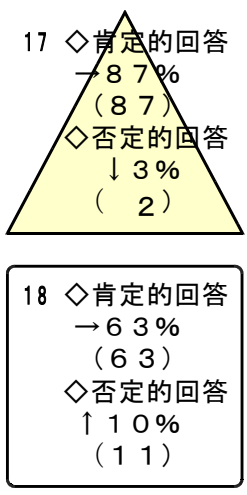


16 『髪型、服装などルを守っている。』  
15 『時間に余裕をもって登校し、遅刻することがない。』

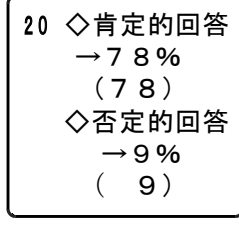
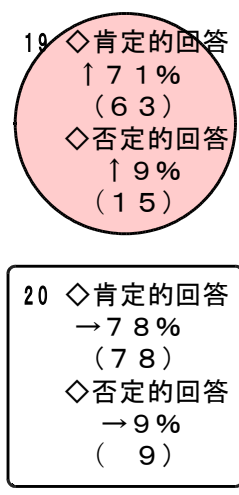


13 『もっと勉強ができるようになりたいと思っている。』  
14 『いつもあいさつをきちんとしている。』

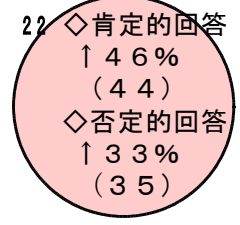
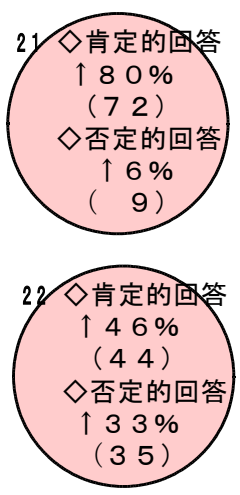




19 組んでい  
る。『学級で行う活動に積極的に取り  
組んでいる。』  
20 今の部活に入部してよかったと  
思っている。』



21 『『中の生徒でよかったと思っ  
ている。』  
22 家の手伝いをよくやっていると  
思っている。』



**結果を読み解くにあたって**

肯定的回答数値の増加、否定的回答数値の減少については、改善傾向もしくは良好な状態として↑を付加してあります。逆の状況については↓、数値

的に変わらない場合には↑を付けてあります。全体的な傾向を掴んで頂ければと思いますが、四捨五入の処理をしていますので、1ポイント前後の数値の違いには見ていただく上で配慮が必ずです。  
肯定的、否定的回答の両方が↑の場合には、とするなどして

**成果と考えられること**

平成26年度の前回調査との比較で言うと、肯定的回答61%が65%に、否定的回答19%が16%へとそれぞれ4P、3Pの改善傾向もしくは良好な状態へと変化してきています。  
さて、分析の視点を明確にするために22項目を(1)学習習慣、(2)学習姿勢、(3)好きな学習形態、(4)好きな生活習慣、(5)学校・学級・家庭生活、(6)タイム前の着席といった基本的な学習習慣が身に付かなかった生徒が、学校全体として見れば減ってきていることが収穫だったと思います。  
○(1)次の時間の準備をする、授業チャイム前の着席といった基本的な学習習慣が身に付かなかった生徒が、学校全体として見れば減ってきていることが収穫だったと思います。  
○(2)今回のアンケート結果で嬉しかったことは、『学習姿勢』が前向きなものへと肯定回答が増え、否定回答が減っていることです。授業での積極的な発言、学び合う集団としての学級の成長に伸びが感じられま

す。自ら学ぶ心に自信を持ちながら、さらに上を目指す生徒が増えていま

す。特に、もっと勉強が出来るようになりたいと考え向上心を持って取り組んでいる生徒は89%です。今アンケート項目中、最も高い数字を示した肯定的回答です。  
○(3)好きな学習形態』については、個別学習や全体学習など、様々な学習の進め方を好意的に受けとめていて、概ね昨年の状況を上回っているようです。



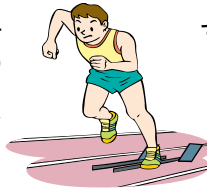
○(4)『生活習慣』の肯定回答率が84%で最も高かったです。質問文は、『いつも〇〇している』というように、常に望ましい状態にあるかをたずねるなかなかハドルの高いもの。結果は昨年並みですが、5段階評定であることを考えると、立派な数字ではないかなと思っ  
○(5)自分をとり巻く環境のいくつかについて、言わば満足度を評価する質問です。前年度の状況を下回る項目はありませんでした。『中の生徒でよかった』と感じる生徒の割合が増えていることは大きな励みになります。

**課題と考えられること**

□(2)について、授業での発言や発表への積極性を育てたいと思います。思春期の中学生、次第に口が重くな

るのも分かりますが、言葉による表現が、未来を生きる中学生にとって重要なツールです。十分にその効果を感じ取らせたいと思います。  
□ もっと勉強ができるようになりたい。』などの『学習姿勢』が向上してきたことを歓迎しつつ、しっかりと応えていかなければならないという覚悟の上にスキルを充実させなければなりません。

□ 様々な学習形態を好意的に受け入れ努力する生徒の姿が確認できました。それぞれの形態が持つ良さを生徒には実感として受け取らせ、より高い支持を引き出したいもの。あらためて、先生の説明や板書が中心の授業は、他と比べると肯定回答が低い数値となっていることに気付きま



□ 学級で、部活動で自分の思いを実現することは勿論大切なこと。しかし、それ以上に大切なのは学校の生活の中で仲間との協力の中で集団の目標を実現することだと思っ  
仲間や地域に応援されない思いを遂げることにはどんな価値があるのでしょうか。『友愛』の精神を実現しなければなりません。

～集計を終えて～  
数字から、二の中のと木と本大生さ願に  
か推し量る。「木」一そがの。お面に  
をきそうをの「木」一そがの。お面に  
が見言の「木」一そがの。お面に  
がを言の「木」一そがの。お面に  
は言の「木」一そがの。お面に  
一切本のと支を裏  
き本のと支を裏  
ら本のと支を裏  
い本のと支を裏  
し本のと支を裏  
な本のと支を裏  
し本のと支を裏  
年本のと支を裏  
学本のと支を裏